

笑顔

令和7年5月20日
宇都宮市立雀宮南小学校
発行者 伊藤 敏子

笑顔いっぱい あいさついっぱい やる気あふれる南小

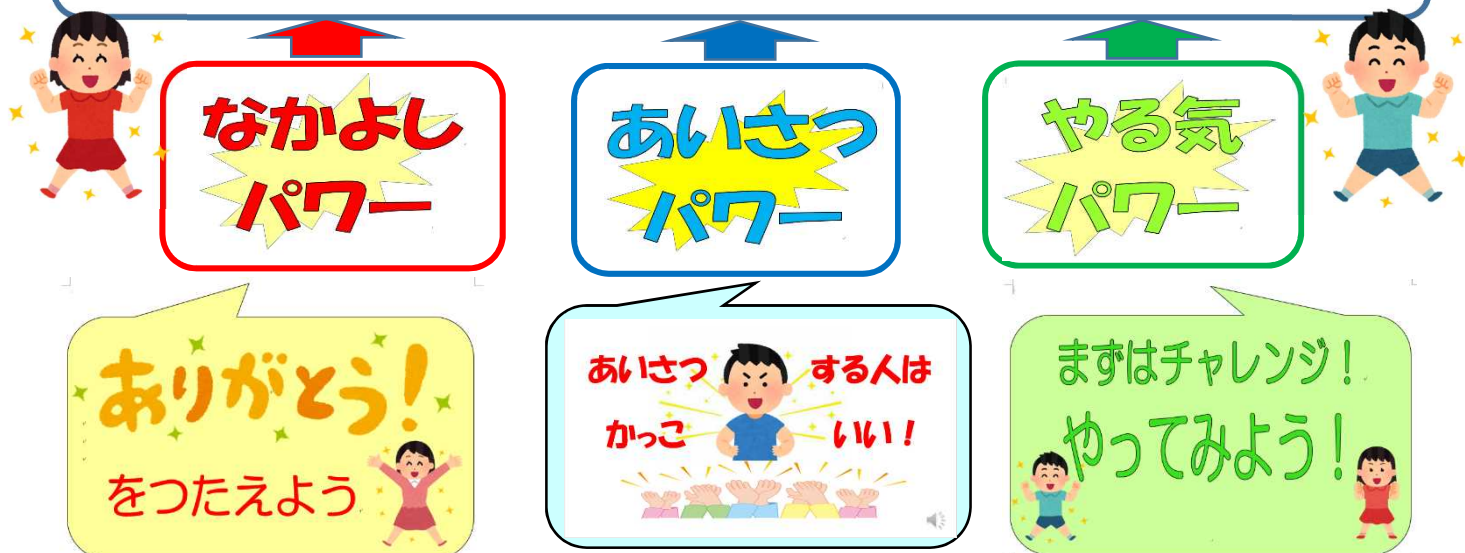
学校教育目標

- なかよく…思いやり・規範意識・人権意識
- かしく…自主性・創意・コミュニケーション力
- たくましく…明朗・勤労・耐性・自己有用感

<http://www.ueis.ed.jp/school/suzume-s>



笑顔いっぱい あいさついっぱい やる気あふれる南小！



目指す学校像である「笑顔いっぱい あいさついっぱい やる気あふれる南小」の実現に向け、今年度も学校全体で「3つのパワー」の育成に努めてまいります。

始業式では、子供たちに今年度の「3つのパワー」の目標について話をしました。「なかよしパワー」が「周りの人に『ありがとう』を伝えよう」。「あいさつパワー」が「自分のあいさつを少しずつレベルアップさせよう」。「やる気パワー」が「大きな目標に向かって小さな目標を積み重ねていこう」と「苦手なこと、やったことのないこと、初めてのことにチャレンジしてみよう」です。

R5年度は「めざせ！あいさつ名人」を合言葉に「あいさつパワー」を中心に、R6年度は集団生活を送るうえで大切な「他を思いやるためのルールやマナーの遵守」を重点として「なかよしパワー」を中心に、3つのパワーのレベルアップを図ってまいりました。

本校に限らず現代の子供たちは、「タイパ」「コスパ」と呼ばれる効率性や、過程より結果を重視し、目に見える結果が出ないものはやりたがらない傾向にあると言われています。しかし、特に小学生時代は、「失敗」「成功」という結果より、「どう取り組んだのか」という過程、さらには「挑戦してみた自分」「頑張った自分」ということ自体に価値を見出すことが、「自主性」「積極性」「自信」「自己有用感」などを育てるために大切になります。そこで、今年度は、「まずはチャレンジ! やってみよう!」を合言葉に「やる気パワー」を中心に据え、「3つのパワー」の育成を目指していきたいと思います。

今年度も学校生活の様々な場面で意識付けや支援を行ってまいります。また、「3つのパワー」の育成は学校と家庭の両輪で初めて成し得るものです。ご家庭でも、機会を捉えて、「3つのパワー」育成に向けての声掛けを行うなど、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

雀宮南小ホームページでは、学校と家庭、地域をつなぐため、学校行事や学習など、子供たちの日々の活動の様子を多数の写真で紹介しています。ただいま、ほぼ毎日更新中です。ぜひご覧ください。

<http://www.ueis.ed.jp/school/suzume-s/> または、「雀宮南小学校」で検索

児童の安全確保に係るお願い

昨今の全国的な学校に関する事件・事故を踏まえ、学校の防犯、本校児童の安全確保のために、下記の3点についての徹底について、ご協力をお願いいたします。

- ① 8時30分～16時30分の間は、学校の正門・北門・西門を開けた場合は、その都度、責任をもって必ず閉めてください。児童下校後も、たんぽぽクラブ（学童）の児童が校庭を使用しますので、お迎え後の閉門も忘れずにお願いします。事件・事故の未然防止に直結します。なお、3か所とも、防犯カメラによる録画を行っておりますので、あらかじめご了承ください。
- ② 保護者の方が来校される場合は、必ず名札を着用してください。
- ③ 来校された際は、必ず、南校舎1階の職員室までお声掛けください。児童に忘れ物を届けに来た場合でも、断りなしに、直接、各教室がある北校舎へは立ち入らないようお願いいたします。南校舎にいる方には職員がお声掛けする場合があります。ご承知おきください。

学校の様子

○ 避難訓練

4月30日には火災を、5月14日には竜巻を、それぞれ想定した避難訓練を行いました。どちらの訓練でも、子供たちは真剣に、落ち着いて行動することができました。首都直下型地震や南海トラフ地震などの巨大地震の発生の危険が高まるなか、いざというときに自分の命を守るための行動が取れるようにするためには、日頃の訓練により防災意識を高めることが重要になります。ご家庭でも、一人で行動しているときの身の守り方、避難の仕方等について話し合ってくださいようお願いいたします。

＜シェイクアウト訓練＞



○ 緊急時児童引渡し訓練



第2回避難訓練に引き続き、緊急時児童引渡し訓練を行いました。こちらは、特別警報発令や大型地震発生など緊急災害時において、学校と家庭が協力し、児童の安全を確保するとともに、児童を保護者に確実に引き渡すための訓練です。保護者の皆様には、ご多用中のなかご協力いただきありがとうございました。なお、緊急時に電話、メール等での連絡がつかない場合も、児童の保護者への引き渡しは同様の方法で行います。また、宇都宮市の公立小学校では、震度5以上の地震発生時は、直接の被害がない場合も児童を学校に留め置き、保護者の迎えにより下校することとなっておりますので、ご承知おきください。

○ 演劇鑑賞教室

今年度の芸術鑑賞教室は、「劇団 風の子」による「ちえんじ・図書室のすきまから」を鑑賞しました。自分に自信をもてない女の子が、本の世界に引き込まれ、いろいろな体験を通して自分自身を変えていく物語です。いつもと違う体育館の様子や劇団員の方のコミカルな演技、先生の飛び入り参加に子供たちは大喜び。劇の世界にどんどん引き込まれ、劇中の歌に合わせて手拍子したり、パレードの場面では一緒に踊ったり。動画やゲームの世界とは違う、舞台ならではの楽しさと没入感を味わうことのできる体験となりました。

